



新発見の種をまく!

夏場の温度上昇防止に優れた効果を発揮!

遮熱ネット

「らくらくスーパーホワイト」

■日本ワイドクロス株式会社

これまでは遮光ネットといえは黒色・シルバーが主流でした。しかし近年、地球温暖化の影響などで、従来の遮光ネットでは、遮熱対策が万全にできない環境になってまいりました。

高性能の遮熱ネットの必要性が高まる中、反射率・遮光率の高い遮熱ネットとして開発されたのが、「らくらくスーパーホワイト」です。

暑くなる北海道の夏に効く スノーテックス素材とは?

スノーテックスは遮光・遮熱・保温効果を持つ素材で、遮熱性を持ちながら採光性があるのが特徴です。この素材を使用した反射率80%以上の「スノーテックフィルム」は一般的な白色ネットよりも赤外線領域の光を良く反射し、ハウス内の過熱化を抑えて涼しい栽培環境を実現します。日中の農業ハウス内の温度や土壌温度の上昇抑制に効果を発揮し、夜間は放射熱を効果的に反射して、ハウス内を適度に保温します。(グラフ1)



チタンホワイト系の使用と マイクロボイド加工で 驚異の遮熱効果を実現

「らくらくスーパーホワイト」はスノーテックフィルムの表面に太陽光を反射・拡散するマイクロボイド加工を施し、生地の表面温度の上昇を抑えながら、ハウス内の温度上昇を効果的に抑制。光の乱反射で防虫にも効果を発揮します。さらに光・熱への耐性が優れるチタンホワイトを顔料にした糸を使用。従来品よりもハウス内が明るくなり、徒長防止に効果的です。

熱融着ネットなので目ずれ・ほつれが起きにくく、好きなところでカットできます。ハウス部材への引掛掛かりが少なく、作業性、耐久性に優れるのも特長です。耐候



これからの時期の必需品 ご購入前に一度ご相談を

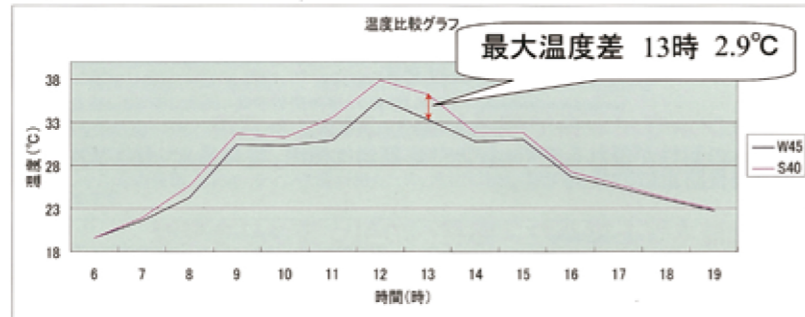
安定剤入り糸を使用しているため、長期間の使用にも耐えます。軽量で柔らかく、展張・収納の負担も軽減。汚れた場合には水洗いも可能です。

は、こうした暑さ対策に効果を発揮し、芽出し率(収量)アップ(写真1)などの面でも強い味方になる資材です。2008年から試験販売を行い、北海道から九州まで幅広い地域、さまざまな作物で効果を実証してきました。

夏場の過度な暑さは作業効率を下げる要因となり、高温障害を引き起こすなど作物の生育も妨げます。ハウスの外張り被覆材に、内張りカーテンにとフレキシブルに使用できる「らくらくスーパーホワイト」

■グラフ1 温度比較実験の結果

らくらくスーパーホワイトW45と従来品(らくらくネットS40)の温度比較試験を行った結果を以下に示した。



測定日は2008年5月31日(天気:晴れ、最高気温:24.3度)

一番温度が高くなりやすい10時~14時の平均温度差が約2°C

■写真1 W65使用時の現場比較(和歌山県白浜町:ほうれんそう)



使用現場
芽出し、生育量が多く、収量がアップした。

未使用現場
芽出し量が減り、ところどころに隙間が空いた。

